報道発表資料

2011 年 10 月 26 日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、データ連携ミドルウェア「ASTERIA」の北米向け体験サイトをオープン

～ 海外戦略の一環として、英語圏開発者コミュニティへのアプローチを開始 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎、証券コード：3853）は、国内データ連携ソフトウェ ア市場におけるシェア No.1 製品※1 であるデータ連携ミドルウェア「ASTERIA（アステリア）」の北米向け体験サイトを、現地時間 10 月 25 日にオープンしたことを発表します。

「ASTERIA」は、国内データ連携ソフトウェ ア市場で 4 年連続トップシェアを誇るインフォテリアの主力製品です。既に大企業、中堅企業を中心に 2,300 社 以上（2011 年 6 月末現在）の企業に導入されています。

今回オープンする体験サイトは、北米を中心とした英語圏の開発者ならびにシステムインテグレータに、「ASTERIA」の特長でもあるノンコーディングによるデータ連携、ならびにフロー制御を体験いただき、得られるフィードバックから、市場ニーズの把握、競合分析、戦略的パートナーシップの構築を図ることを目的としています。

ユーザーは、体験サイトに登録いただくことにより、クラウドサービスとして提供される ASTERIA WARP サーバーに対して、クライアントアプリケーションとして提供される「フローデザイナー」でデータ連携を開発する開発環境を体験いただくことができます。

また、体験サイトのオープンと連動し、10 月 25 日ー28 日に米国シカゴで開催されるソフトウェア開発者向けイベント「SpringOne 2GX 2011」にて「ASTERIA」紹介セッションを設け、現地開発者コミュニティへの啓発を行います。

こうした取り組みは、インフォテリアの海外戦略の一環であり、開発者コミュニティへのアプローチを通じて得られた情報をもとに、今後、北米市場に向けたビジネスモデルを形成していく計画です。

■ 「ASTERIA」北米向け体験サイト
http://asteria.com/

※1 出典：富士キメラ総研「2008～2010 パッケージソリューション・マーケティング便覧」
および「 ソフトウェアビジネス新市場 2011年版」

■インフォテリア株式会社について

1998 年に国内初の XML 専業ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様な「つなぐ」を実現し、 コミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。主力製品の「ASTERIA」は大企業、中堅企業を中心に 2,300 社 以上（2011 年 6 月末現在）の企業に導入されています。また、新製品「Handbook」は、スマートデバイス向けの商品カタログ配布、会議資料配布、 社員情報共有などのスタンダードとして多くの先進企業で採用されています。
→ http://www.infoteria.com/

※「Infoteria」「インフォテリア」は、インフォテリア株式会社の商標です。
※「ASTERIA」「Handbook」「SnapCal」は、インフォテリア株式会社の登録商標です。
※ 本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です。

■本件に関するお問い合わせ先
インフォテリア株式会社　広報担当：嶋　かおる
TEL:03-5718-1297　FAX:03-5718-1261
E-mail:press@infoteria.com

■製品に関するお問い合わせ
インフォテリア株式会社　事業開発部：藤縄 智春
TEL:03-5718-1250　FAX:03-5718-1261
E-mail: snapcal@infoteria.com